

台中市高美湿地

テーマ：自然・絶景



台湾の「ウユニ塩湖」と称される高美湿地は、干潮時に広がる鏡のような水面が幻想的な絶景スポット。干潟では裸足で歩き、柔らかな泥の感触を楽しみ、小さなカニ、トビハゼなど生態観察など自然を身近に体験できる。夕方にはオレンジ色のサンセットと風力発電の風車が織りなす景色が広がり、写真撮影も楽しめる。湿地の生態や保護活動を学び、観察・体験・絶景を一度に味わえる。

企画視点

主要都市からのアクセス 主要都市：台中市郊外

目的地まで高速鉄道台中駅又は台湾鉄道台中駅から車で片道およそ2時間弱

周辺の地図 <https://maps.app.goo.gl/3RYy2YUbcAR17Tm5A>

旅行会社の企画視点



ベストシーズン：春・夏・秋

台中市内から日帰りで訪れやすく、夕日の絶景を楽しめる自然スポット。干潮時の鏡張りの風景や湿地の生態観察など自然体験が可能で、台中観光や周辺観光地と組み合わせた立ち寄り型のコースとして企画しやすい。

SNS映えする景観も集客ポイントとなる。

先端では靴を脱いで安心して湿地帯に入ることもできる。
(タオル持参推奨)

地域資源の視点



街道・絶景：見たままが美しい

高美湿地は台湾中部を代表する沿岸湿地で、渡り鳥や干潟生物が生息する豊かな生態系を持つ自然資源。湿地エリアには遊歩道が整備され、湿地環境を保全しながら生態観察や体験ができるエリアとして、環境教育やエコツーリズムの場としてもおすすめ。

関連情報リンク先

台湾観光庁（交通部観光署）

<https://jp.taiwan.net.tw/m1.aspx?sno=0003016&id=5647>

問い合わせ先／画像提供：台湾観光庁